

市内認可保育園、小・中学校給食食材の放射性物質検査

☆4月より新基準に対応可能なNaI(Tl)シンチレーション検出器によるスクリーニング検査を開始しました。

(新たな検出器の導入など、明治薬科大学に全面的にご協力いただき、この検査を実施しております)

【検査結果】

今回検査した食材全てで放射性物質(放射性セシウム)は検出されませんでした。

詳細は以下のとおりです。

食材	産地	放射性セシウム	
		セシウム-134	セシウム-137
玉葱	北海道	検出せず (<10)	検出せず (< 8)
きゅうり	群馬	検出せず (<11)	検出せず (< 9)
青梗菜	静岡	検出せず (<10)	検出せず (< 9)
もやし	群馬	検出せず (< 9)	検出せず (< 8)
ねぎ	埼玉	検出せず (<11)	検出せず (< 9)
鶏卵	青森	検出せず (< 9)	検出せず (< 8)
とり挽肉	宮崎	検出せず (<10)	検出せず (< 9)
ぶた挽肉	秋田	検出せず (< 9)	検出せず (< 8)

(単位:ベクレル/キログラム)

〈検査結果の見方〉

「検出せず」とは検出限界値未満のことです。

()内の数字が検出限界値(検出できる最小の値)で、個々の検体によって変わります。

- 1 検査年月日 平成24年5月8日(火)
- 2 検査機関 明治薬科大学
- 3 検査機器 日立アロカメディカル(株)製食品放射能測定システム(型名:CAN-OSP-NAI)
- 4 参考

暫定規制値

放射性セシウム	野菜類	500
	穀類	
	肉・卵・魚・その他	200
	牛乳・乳製品	200
	飲料水	200

(単位:ベクレル/キログラム)

新基準値

(平成24年4月1日から施行)

一般食品	100
乳幼児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

(単位:ベクレル/キログラム)